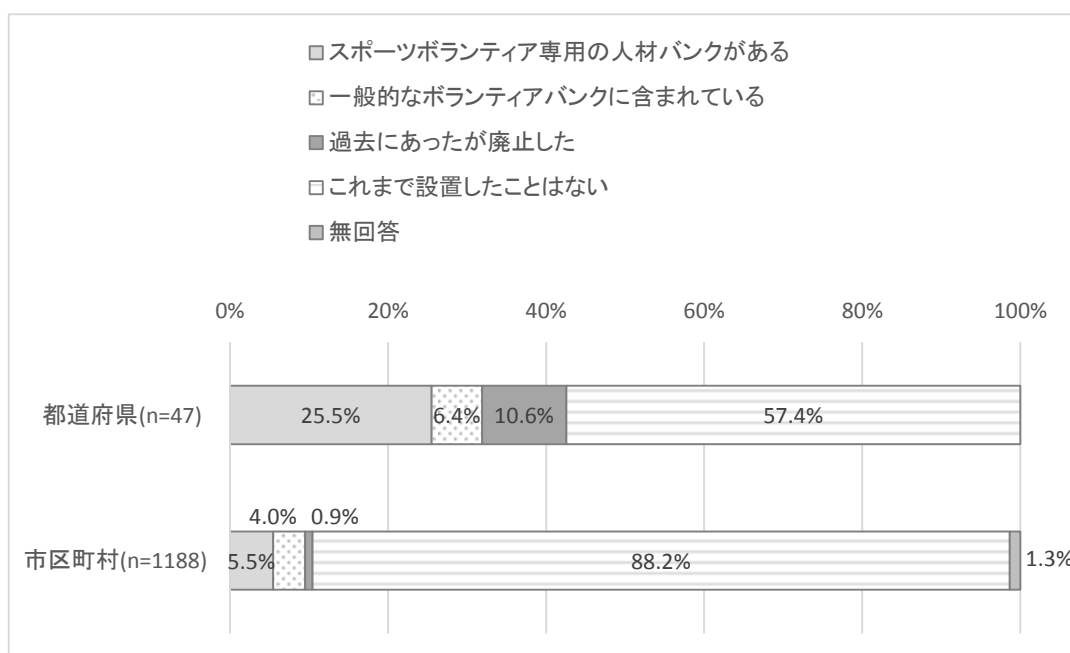


### 3.4 スポーツボランティアバンク

#### (1) スポーツボランティアバンクの設置状況

スポーツボランティアバンクの設置状況について、都道府県では「スポーツボランティア専用の人材バンクがある」が25.5%、「一般的なボランティアバンクに含まれている」が6.4%と、合計するとスポーツボランティアバンクを設置している都道府県は全体の約3割となった。一方、市区町村では「スポーツボランティア専用の人材バンクがある」が5.5%、「一般的なボランティアバンクに含まれている」が4.0%と、合計して全体の約1割にとどまり、「これまで設置したことはない」が約9割と多数を占める（図表18）。

図表18 スポーツボランティアバンクの設置状況（都道府県／市区町村）



スポーツボランティアバンクについて、「スポーツボランティア専用の人材バンクがある」「一般的なボランティアバンクに含まれている」と回答した自治体を対象に、最新の登録者数をたずねた。都道府県では、「100～300人未満」と「300人以上」が33.3%と、100人以上が6割以上を占める。平均値は609.7人で、最大値は5,193人であった。市区町村では、100人未満が合計して69.9%と多数を占めているが、100人以上も23.0%と、全体の4分の1程度を占めていた。平均では181.2人となっているが、最小値は0人、最大値は9,166人と、市区町村によって大きな差があることがうかがえる（図表19）。

図表19 スポーツボランティアバンクの登録者数（都道府県／市区町村）

